

蕪工ニュース

県立蕪崎工業高等学校
第85号

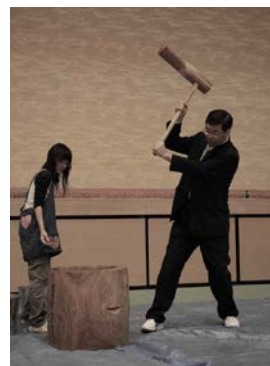
総務部
2011.11.04

**第49回蕪工祭開催・第2回学校説明会
保育体験実習が始まる
レスリング部国体で見事優勝
写真部コンテストで入賞**



第49回蕪工祭が開催

10月14・5日の2日間、第49回蕪工祭が開催されました。雨が心配され、仮装ステージを体育館に移しました。生徒会本部の体育局長と文化局長の開祭宣言で始まった開祭式は、恒例の餅つきで最高潮を迎えました。威勢のよい掛け声とともにつかれた餅は、皆でおいしくいただきました。幸い体育行事は雨も降らず、グラウンドで大歓声の中で行われました。生徒に混じり先生達も大奮闘でした。2日目の仮装ステージでは、ステージ狭しと繰り広げられる各クラスの出し物に拍手喝采でした。いかに流しの代わりに、クラス製作発表会を行いました。製作者の苦労が伝わるすばらしい発表会でした。ピ



タゴラや、新幹線はやぶさの勇姿や、女子サッカーの壁面アートも観客を感動させました。多くのお客様をお迎えしたバザーや授産施設の方をお迎えしてのものづくり体験、中学生が特別参加したペットボトルロケットなど、地域の方と一体になることができました。多くの作品が教室に展示され、似顔絵や川柳で笑い、クラス旗に感動し、工業科や各種委

員会の展示に感心しました。模擬店や蕪工レストランも、ほとんど雨の影響もなく大盛況でした。多くのお客様をお迎えし、感動的な閉祭式とともに2日間の祭典は幕を閉じました。

学校説明会が開催される

10月22日(土)に行われた学校説明会は、昨年の4割増しの中学生112名と保護者58名もの参加をしていただきました。6学科(電子機械科・電気科・情報技術科・環境化学科・システム工学科・制御工学科)の見学と説明の後、前期入試に関する説明が主にありました。続いて入学後3年間の必要経費や本校卒業後の進路についての説明もありました。本校を目指して欲しい生徒像や特徴が示されました。受験校決定の時期も迫った中で、真剣な態度の方々が多く、今後の進路資料に役立つと思います。



家庭科保育体験実習が始まりました

10月20日～11月1日、1年全クラス「家庭基礎」の授業に、保育体験実習をしました。私立蕪崎愛生幼稚園児と直接触れ合う体験を通じ、子どもをいとおしく思う気持ちや生命の尊さを理解し、将来親となる自覚を促すことを目的としています。園児達の演技披露、ペアになって折り紙製作、名札交換、本校生徒達による紙芝居、図書室での本の読み聞かせ等の交流を実施しました。初日はYBSやUTYの取材が入り、テレビにも放映されました。園児の目線にたった優しい



笑顔が見られたり、インタビューを受けた生徒は「将来、保育士になりたい」と話したりしていました。生徒の進路決定のきっかけにもなった体験活動ができました。

国民体育大会で大活躍のレスリング部

10月2日から山口県周南市で開催された国民体育大会へ、本校レスリング部より4名の部員と後藤翼先生が参加しました。先に行われたフリースタイル



では、後藤先生が3回戦で今年の学生チャンピオンを退けて3位入賞と3年連続の表彰台に立ち高校生の発奮する刺激となってくれました。グレコ50kg級第1シードとして2回戦



から出場の文田健一郎は、決勝で投げられ押さえ込まれるという波乱もありましたが、最後はフォールで勝ち、春のJOC夏の全国大会に続く優

勝で、山梨県選手として初の3冠を達成しました。60kg級に出場した雨宮隆二はノーシードから勝ち上がり3回戦で全国3位の選手を退け、準決勝で全国2位の選手を破ると波に乗り、決勝では夏の全国王者相手に1点も与えずストレートで勝利し初優勝をかざりました。96kg級の林龍之介は第2シードとして登場し準決勝まで全てフォール勝ちと勢いをもって決勝に臨みましたが、夏の全国王者にあと1歩及ばず惜しくも2位でした。夏の全国3位55kg級の山田龍誠は、3回戦で九州1位の選手に延長の末敗れ5位入賞に終わりました。少年グレコローマンの部では全国で1位の成績を本校の4名が成し遂げてくれました。成年・少年合わせた都道府県対抗の総合成績では、山梨県勢として6位入賞と平成16年以来の表彰台に上りました。

全国規模の写真コンテストで見事グランプリ受賞



JAMCA(全国自動車大学校・整備専門学校協会)主催の写真コンテストで黒井創君がグランプリを受賞しました。作品は今年春に本校電子機械科の生徒が旋盤で加工している様子を撮影しました。未来のものづくりを支える若者と、技術者の指導風景が上手く収まっている作品だと思います。また、2席に相当する審査員奨励賞にも丸茂徳章君が選ばれました。全国規模のコンテストで写真部の生徒が1~2位を独占したことは初めてです。2人とも2年生で、今後の活躍に期待したいと思います。

秋季審査会で銀賞・銅賞を受賞

高文連写真専門部主催の秋季審査会が、10月22日甲府工業高校で行われました。県内より21校から1100作品が集まり、その中で黒井創君が銀賞を受賞しました。作品は3枚のモノクロ組写真で、応援団の心意気が伝わってくる気合いのこもった作品です。黒井君は春季の審査会でも金賞を受賞し、2大会連続の金賞受賞と思って出品しましたが、ちょっぴり残念な結果に終わってしまいました。また、銅賞



には丸茂徳章君が選ばれました。丸茂君は今年夏に行われた全国総合文化祭の代表生徒で、その時に撮影した喜多方市内での造り酒屋の作品が選ばれました。11月8日からは、高校芸術祭文化祭が県立美術館で開催されます。是非皆さん、美術館まで足をお運び下さい。

URL <http://www.nirasakith.kai.ed.jp>

e-mail info@nirasakith.kai.ed.jp